

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツ学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	トレーナー概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎301
担 当 教 員	井上 佳子	実務経験と その関連資格	塩野義製薬 女子ソフトボール部(2000年~2002年) 15人制 女子ラグビー日本代表トレーナー(2013年~) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー, 保健体育免許, 健康運動実践指導者			
<b>《授業科目における学習内容》</b> 本講義では、スポーツ環境におけるATの役割とその業務を具体的に示し、JSPOAT養成の歴史的背景や趣旨、設立に至った背景および諸外国の状況を理解し、ATの組織的な活動に触れ、その位置づけや運営管理について学び、コーチ、スポーツドクターなど様々な分野の専門家といかに連携をとって選手をサポートしていくかなどATが現場で活動する上で必要な知識を養うとともに、社会的秩序や倫理観を身につけることをねらいとする						
<b>《成績評価の方法と基準》</b> 試験素点70%(筆記試験) 出席点 20% 平常点 10%(レポート提出や授業態度を含む)						
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> アスレティックトレーナー専門科目テキスト 第1巻アスレティックトレーナーの役割 (日本スポーツ協会)						
<b>《授業外における学習方法》</b> 高校生を対象に勉強会を開く設定で、RICE処置、ストレッチング、熱中症を防止するための水分補給、試合前の栄養学などについて事前学習をレポート提出する(配付資料をイメージして作成する)						
<b>《履修に当たっての留意点》</b> アスレティックトレーナーの役割を十分に理解するための土台科目となります。これから現場に出ていく上での基礎科目になるため、7つの役割を具体的に理解していきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	トレーナー業務について理解できる		・アスレティックトレーナー専門科目テキスト 第1巻アスレティックトレーナーの役割 (日本スポーツ協会) (以下AT教本) ・配布資料	ATが出来ること、柔道整復師ができることをピックアップしてくる	
	各コマにおける授業予定	A:ATとは				
第2回	授業を通じての到達目標	ATの任務、役割が理解できる		・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す	
	各コマにおける授業予定	B:ATの役割①②				
第3回	授業を通じての到達目標	ATの具体的な業務が理解できる(1)		・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す	
	各コマにおける授業予定	B:ATの役割①②				
第4回	授業を通じての到達目標	ATの具体的な業務が理解できる(2)		・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す	
	各コマにおける授業予定	B:ATの役割③ATの活動				
第5回	授業を通じての到達目標	コーチの役割とその連携、協力について理解できる		・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す	
	各コマにおける授業予定	C:医科学スタッフとの連携				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	医科学スタッフの役割とその連携・協力について理解できる	・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す
		各コマにおける授業予定	C: 医科学スタッフとの連携		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	記録の必要性とその方法について理解できる	・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す
		各コマにおける授業予定	D: 組織の運営と管理		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	ATの倫理について学ぶ	・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す
		各コマにおける授業予定	E: ATと倫理		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	倫理規定について学ぶ	・AT教本 ・配布資料	前回の資料を見直す
		各コマにおける授業予定	E: ATと倫理		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	学生トレーナーの役割を理解できる	参考資料 レポート	母校実習先の住所、学 校長のフルネーム、クラ ブ顧問のフルネームを 調べる
		各コマにおける授業予定	母校実習準備		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループでまとめることができる	参考資料 レポート	ミニ勉強会の担当分野 についてA4 1枚要約し てくる
		各コマにおける授業予定	母校実習準備		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	グループごとに勉強会の内容を発表	参考資料 レポート	配付資料を作成し、グ ループで発表準備を行う
		各コマにおける授業予定	母校実習GW発表 ディスカッション		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節内反捻挫予防のテーピングができる(1)	アンダーラップ テーピング	テーピングを切る練習を 行う
		各コマにおける授業予定	足関節テーピング 練習		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節内反捻挫予防のテーピングができる(2)	アンダーラップ テーピング	前回の復習で左右1回 以上練習する
		各コマにおける授業予定	足関節テーピング 練習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	ATの7つの役割を理解できる	・AT教本	テキストの内容を復習す る
		各コマにおける授業予定	まとめ		